



九条の会・いすみ市

会
発
行
報
日
行

33号
2023年 10月21日
九条の会・いすみ市
運営委員会

大軍拡反対！憲法改悪を止めよう！ 九条の会大集合

10月5日、九条の会は東京で集会を開きました。

九条の会の呼びかけ人で93歳の澤地久枝さんが登場して話されました。

戦争を体験して、再び戦争を起こしてはいけません。武力によって問題は解決しない。

憲法9条を守ることが私たちの務めだ。憲法に自衛隊が書込まれると徴兵制が敷かれることになります。こうなるといやだと思っても反対できない。小さな組織でも岸田政権に間違ってしていると声をあげようと。

全国首長九条の会共同代表武蔵野市長の松下玲子さん、世話人の前法政大学総長の田中優子さん、市民連合の中野晃一さんがスピーチをされました。

9条を守ろうと2004年に九条の会を立ち上げて呼びかけてきて、現在まで憲法を守ってきました。この力で憲法を守って行こうと小森陽一事務局長は語りました。

集会の内容は九条の会のホームページから記録動画を見られます。是非視聴ください。

2019年から4年ぶりに大原文化祭が開催されます。私たちの会も展示します。

この四年間には大きく世界も変化してきました。

核兵器禁止条約への世界的取り組みは大きく前進しました。

まだ核兵器は存続していますが、大国が保有して他国を脅すためのものとして当然視されていたものが国際的には違法だと突きつけられているのです。

被爆国日本もすぐに署名・批准すべきです。

ロシアのウクライナ侵略は許されないとの声は続いています。

こうした動きは日本国憲法九条の果たすべき役割の大きさを浮き彫りにしています。

私たちは確信を持って世界に日本国憲法を広めて行きましょう。

軍事費5年で43兆円と倍増し、全国的基地強化と強大な軍備をもてば日本は、私たちは守られて安全な生活ができますか？ いまでも日本は世界有数の軍事大国です。

私たちの生活は賃上げをした人でも実質賃金が下がっています。賃上げのない人は大変。

岸田政権は任期中に憲法を変えろと言いその態勢を強化しています。

憲法に自衛隊が書込まれると徴兵制が敷かれることになります。

軍人として、殺すか・殺されるかという立場に若者は強制的に立たされるのです。

そのようなことは再び起こさせないと、また、際限のない軍事化は何を招いたか歴史から学んだ結果、私たちは戦争放棄の憲法を制定したのです。

戦争の惨禍を繰り返さないという原点を忘れないで守り抜きましょう。

一方、岸田政権は総選挙を想定して人気取り政治を行ないますが、私たちは憲法9条の平和と13条の個人の大切さを訴えていきしょう。



2023年10月21日
九条の会・いすみ市 運営委員会

* 会員が140名になりました

* 署名集約送付済み ・ 核兵器禁止条約署名・批准ー28筆・大軍拡ー98・憲法改悪ー59筆
・カンパ 1249円ユニセフ送金済み (合計157筆)

【署名は次は12月末締めでお願いします】

* 中学生広島訪問報告会8月29日 近藤、和久、参加

生まれた環境によって子供の人生が決まることが多い。経済的に恵まれない家庭で育った子は満足に塾や学校へも通えず、富裕層や政治家の家に生まれた子は遺産を受け継ぎ「二世」に。

憲法の25条1すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

26条1すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

私はこの25条・26条が胸にしみている。（それぞれ2項は省略）

最低限度の生活が保障され、きちんと教育を受けることができれば子供のいじめ問題や、若者の中におきている犯罪の源が減少し、老後の生活不安も減少する気がしてならない。多くの才能も花開く。

戦争の準備に43兆円もの税金を使うのでは無く、国民の生活の安定、子供の健やかな成長にお金を使って欲しい。やることことができる。

憲法を基本に政治を行うように国を変えていきたい。

則子

『私が憲法9条に託す一番の思い』 - 武器見本市に参加して -

未来ある若者たち！これからの時代を担う若者たち！

この若者たちを戦争で死なせるわけにいかない！

戦前の若者たちのように無駄死にを決して繰り返してはならない！

3月15日の「武器見本市反対集会」への参加は、私にとっては一味も二味も違ったものになりました。幕張メッセに着いたとたんの驚き！

アッチからは賛美歌の美しい歌声が、コッチからはうち和太鼓の力強い響きが、「平和を願う宗教者」の人々です。更にもっと驚いたのは、主催者やガードマンの圧力に屈せず、国際会議・展示場前で堂々と反対集会が行われたこと！これは「だれの子どももころさせない」の安保法制に反対するママの会@ちば・弁護士・ジャーナリストの皆さんが対応してくれたようです。

中に入った方の報告では、「ネットやゲームの世界に入り込んでしまったような異様な雰囲気であった」との感想でした。

ジャーナリストの方は、「この見本市での武器が実際シリアで使われ、多くの人々の血が流されている」と、ショッキングな報告もありました。

初めてのダイ・イン！コンクリートの地面に横になり目を閉じると、やはり浮かんだのは戦火の中を逃げまどうウクライナの人々の姿、銃を片手の若いウクライナ兵士・ロシア兵士たちも・・・

思わず、「ロシアは侵略をやめろ！」とつぶやいていました。

そして今まさにパレスチナ・ガザでも、人々が犠牲になっています。

400人のシュプレヒコール！

何倍も何十倍ものエネルギーを秘め一つの声に！

いろいろな市民団体の人々の姿も見え、「**これが草の根運動なんだ！**」と実感、そして再確認しました。

こういう運動が広がって行ったら、もう少しましな世の中になっていくのではと思います。

家に戻ってからも「スゴカッタ！スゴカッタ！」を連発！

それにしても、この感動を私がひとりじめにしてしまうのは、ナント、もったいないことか！

宮沢

学習会の予定

場 所 大原文化センター

資料代 100円

開催日 以下の土曜日

11月25日

12月23日

時 間 AM

10:00～12:00

大原文化センター文化祭

4年ぶりに開催されます！

11月1日（水）2日（木）3日（金）文化の日

（9時から4時・最終日3時まで）

九条の会・いすみ市の展示ブースは玄関の正面神輿の左です
文化センターで私たちの活動を知らせる絶好の機会です
会員の皆さんの知恵と力で成功させましょう
ご参加くださいますようよろしくお願いします